

保護者様

松山城南高等学校 防災委員会

大地震発生時の対応（生徒引渡し基準）について

陽春の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。平素は本校の教育活動につきましてご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

さて、南海トラフ地震の対策が急がれる昨今、本校におきましても、災害時備蓄、災害伝言サービス「171」の練習を重ねるなど、対策に取り組んでおります。安全に生徒を帰宅または保護者様に引渡しできるよう、下記の基準を作成いたしました。保護者様にもご理解いただき、大地震発生時に適切な対応ができるよう、ご協力をお願いいたします。

1 在学時の下校・生徒引渡し基準

<p>松山市 震度4以下</p> <p>地震の規模・今後の状況予測等の情報を収集し、授業続行の可否を判断</p>	<p>～授業中断し帰宅させる場合～</p> <p>学校HP、私の学校アプリ、classi に掲載</p> <p>生徒から保護者に連絡（状況によっては担任から連絡あり）</p> <p>道路状況等の安全が確認された後、原則として通常の方法で下校→帰宅後、担任に連絡</p>
<p>松山市 震度5弱以上</p> <p>情報を収集し状況に応じ、下校または学校待機を判断</p>	<p>伊予鉄道 JR 運行→保護者連絡後下校</p> <p>伊予鉄道 JR 運行中止→学校で待機</p> <p>① 道路状況等の安全が確認され、保護者連絡後、徒歩・自転車通学生は下校</p> <p>② その他の生徒は学校で待機→保護者への引渡し</p>

2 保護者への生徒引渡しについての連絡手段

学校HP、私の学校アプリ、**classi** で状況を確認する。

（繋がりにくいときは、無料Wi-Fi 災害用統一SSID「00000JAPAN」（ファイブゼロジャパン）を使用し試みる。）

電話が繋がる場合は、担任から連絡が入る。電話が不通の場合は、災害伝言サービス「171」に伝言を残すので、生徒（子ども）の電話番号を入力・再生し、確認する。

3 学校での生徒引渡し手順

保護者が引渡しのケースに該当と認識→学校からの引渡し依頼の確認→学校へ（到着後教員が誘導）

(1) 受付 正門付近の受付で、学科ごとに受付をする。

(2) 引取り者の確認

受付の教員に、「〇年〇組の〇〇の保護者（父、母、親族）です。」と告げる。教職員が待機している生徒を呼び出し、引取り者の確認をする。保護者以外の方が、引取りに来ることが予測される場合は、事前に担任に伝えておく。

※保護者以外の方が引取りに来る場合は、必ず運転免許証など身分を証明できるものを持参し、提示すること。また、生徒が認識している人が、引取りに来るように。

(3) 注意事項

受付を行わずに、生徒を連れて帰ることは絶対にしないように。

担任は生徒調査票を持参し、確実にひとりひとり引渡す。